



2027年国際園芸博覧会
公式マスコットキャラクター
トウキョウトウキョウ

令和8年7月21日
国土交通省関東地方整備局
江戸川河川事務所

首都圏外郭放水路写真展「UNDER GROUND ～地下神殿誕生～」

～施設完成20周年を記念して写真展を開催します。～

江戸川河川事務所が管理する首都圏外郭放水路は、2006（平成18）年の完成から2026（令和8）年で20周年を迎えました。

このたび、この20年で寄せられた多くの質問の中で、特に子供たちから聞かれた「どうやって作ったの？」という素朴な疑問に答える写真展を特別開催します。

建設時の貴重な写真を特別公開し、インフラツーリズム施設としても多くの見学者を集める施設の誕生までを振り返ります。

首都圏外郭放水路は埼玉県春日部市に位置し、「防災地下神殿」とも称される壮大な地下施設を有する治水施設です。毎秒200立方メートルの排水能力を誇り、洪水時に中小河川の氾濫を防ぐための重要な役割を担っています。

このたび、2006（平成18）年6月の施設完成から2026（令和8）年6月で20周年を迎えるにあたり、記念写真展を開催いたします。

本写真展では、調圧水槽の建設工事に携わった佐藤工業株式会社様のご協力のもと、調圧水槽工事期間中の写真をパネル展示し、世界最大級の地下放水路が誕生するまでの歩みをご紹介します。

＜発表記者クラブ＞	竹芝記者クラブ	神奈川建設記者会	千葉県政記者会
	埼玉県政記者クラブ	都庁記者クラブ	春日部記者クラブ

＜問い合わせ先＞

関東地方整備局 江戸川河川事務所

電話：04-7125-7311（代表） F A X：04-7125-2947

副所長（調査） 内藤（ないとう） （内線：205）

流域治水課 建設専門官 影山（かげやま） （内線：402）

国土交通省の新たな挑戦！『災害の自分事化100,000人へ』

首都圏外郭放水路 施設完成20周年記念写真展
UNDER GROUND ～地下神殿誕生～

首都圏外郭放水路は、日本が世界に誇る最先端の土木技術を結集して建設された首都圏の地底50mを流れる世界最大級の地下放水路です。とりわけ「防災地下神殿」と称される調圧水槽の壮大なスケールが人気を集めており、有料の見学会にはインバウンド観光客を含め年間約79,000人が訪れる、国内でも有数のインフラツーリズム施設として注目を集めています。

このたび、2006(平成18)年6月の施設完成から2026(令和8)年6月で20周年を迎えるにあたり、記念写真展を開催します。

本写真展では、調圧水槽の建設工事に携わった佐藤工業株式会社様のご協力のもと、建設中の調圧水槽現場写真をパネル展示し、防災地下神殿が誕生するまでの歩みをご紹介します。また、建設工事中の各施設現場状況やイベントの様子も展示し、地域の皆様とともに歩んだ20年を振り返ります。



開催概要

- 開催場所: 首都圏外郭放水路 龍Q館内
埼玉県春日部市上金崎720
- 開催期間: 令和8年7月24日(金)～令和8年8月31日(月)予定
- 観覧料金: 本写真展は、無料でご覧いただけます。